



4/4  
(月)

## 給食の歌を作詞・作曲 食生活の見直しを歌う

4月4日、早水真一さん(阿久根市)が給食をテーマにした曲「給食たべよう」を作詞・作曲し、CDを町内全小中学校に配布しました。

早水さんは30年以上音楽活動を続けていて、ライブ活動なども行っています。昨年2月からの町学校給食センターへの勤務がきっかけで今回の曲ができました。

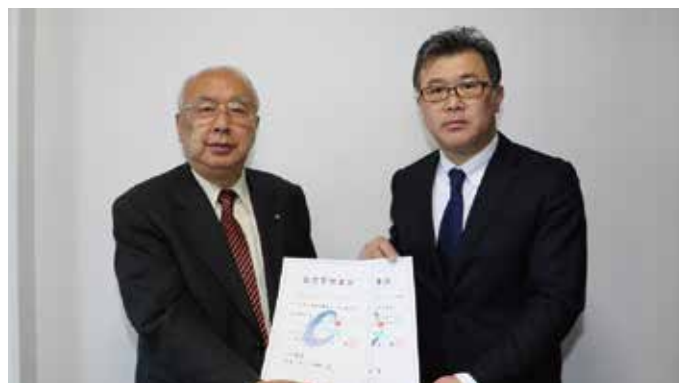
早水さんは「給食は栄養バランスがとてもいい。曲を聞いて子どもたちだけではなく、大人も食生活を見直してもらえたら」と話しました。



作詞作曲を手掛けた早水さん

4/4  
(月)

## 日本マンダリンセンター協定式 来てよかったと思える施設に



交付を受ける山上代表(写真右)

日本マンダリンセンターの指定管理者が決定しました。

指定管理者になったのはミカンの栽培を手掛ける山上農園(山上博樹代表)で、4月4日、川添町長から指定管理者証の交付を受けました。

山上代表は「来館者がまた来たいと思える施設にできるように、ミカン狩りなどを楽しんでもらえるように整備していきたい」と抱負を語りました。

川添町長は「温州ミカン発祥の地である長島のミカン産業の振興に貢献できるように頑張ってもらいたい」と激励しました。

4/6  
(水)

## 千人街頭立哨<sup>りっしょう</sup>を実施 しっかりよく見てたしかめて

4月6日から15日までの10日間、令和4年春の全国交通安全運動が行われました。

これに合わせて、阿久根警察署の署員や阿久根地区交通安全協会会員、阿久根地区安全運転管理者協議会会員らは、交通事故の防止を図ろうと、千人街頭立哨を実施しました。

今回のスローガンは「横断はしっかりよく見てたしかめて」で、歩行者の安全確保や飲酒運転根絶による安全運転意識の向上を重点目的に掲げています。

街頭立哨には約60人が参加。登校する児童生徒や

運転するドライバーへ交通安全を呼び掛けました。



登校する児童へ交通安全を呼び掛ける